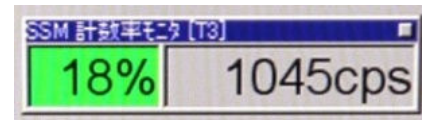


EDS分析装置 操作方法



開始準備

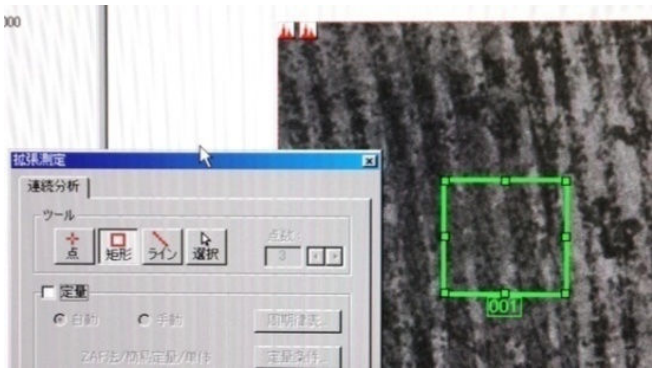
- ① 検出器を挿入し、「Analysis Station」を立ち上げる。
- ② 加速電圧15~25kV, 作動距離20mmでSEM画像を表示させる。
- ③ (A)「画像」ボタンを押し、SEM画像を分析画面に取り込む。
* 分析中はスポットサイズを調整し、計数率モニタ%表示部分を緑色にする。青色のときはスポットサイズを大きくし、黄色や赤色のときは小さくする。



・画像全体を分析する場合

- ④ (B)「収集」ボタンを押し、分析開始する。
- ⑤ 収集が終了したら、「Analysis Program」表示画面の「定性」ボタン→「定量」ボタン→「確認」ボタンを押した後、印刷する。

・画像の一部を分析する場合

- ④ (C)「連続」ボタンを押し。
- ⑤ 画面指示に従って、ツールを選択、分析部分(緑線の囲み)を指定し、分析の「開始」ボタンを押し。
The image shows a '連続分析' (Continuous Analysis) dialog box with a 'ツール' (Tool) section containing '点' (Point), '矩形' (Rectangle), 'ライン' (Line), and '選択' (Select). There are also '自動' (Auto) and '手動' (Manual) radio buttons, and '開始' (Start) and '印刷' (Print) buttons. To the right is a SEM image with a green rectangular selection box around a specific area.
- ⑥ 分析が終了したら、測定した視野番号のファイルをクリックし、「Analysis Program」画面を表示させる。「定性」ボタン→「定量」ボタン→「確認」ボタンを押した後、印刷する。

・マッピングする場合

- ④ (D)「周期表」ボタンを押し、元素を選択する。
- ⑤ (E)「マッピング」ボタンを押し、分析を開始する。
- ⑥ 「ファイル」「ページ設定」で書式を選択し、印刷する。

終了

検出器を戻し、画面を閉じる。